

「運動選手の視覚機能向上を」



村上茂樹さん

宇土市の「むらかみ眼科クリニック」院長の村上茂樹さん(53)が、母校の順天堂大のスポーツ健康科学部客員教授に就任した。「スポーツ選手

順天堂大 客員教授に 宇土市の医師・村上さん

のパフォーマンスを高める視覚機能向上の研究を深めた」と意気込む。

村上さんは同大医学部卒。学生時代は陸上部で汗を流し、日本医師会認定の健康スポーツ医の資格を持つ。

2007年にスポーツ健康科学部の客員准教授となり、診療の傍ら動体視力や周辺視

野など視覚機能の向上法や目と体の免疫力を高めるアミノ酸などについて研究してきた。

昨年のロンドン五輪では村上さんが効果を実証したアミノ酸製品が日本選手に配布された。就任は昨年12月1日付。

村上さんは「研究成果を地域でも役立ててもらえるように講演などで情報発信していきたい」と話している。

(後藤幸樹)